

## 河内産廃処分場の建設申請出る

### 住民の不安に答えていない

OMエコクリーンが十一月二十七日に御津河内産廃処分場建設の本申請をしました。八月に行われた、業者の地元説明会でも住民の疑問に答えたとはとても思えません。一月に岡山市産廃設置審議会が終了しました。しかしその後、反対会議や産廃問題を考える会と一緒に、市産廃課と引き続き交渉を重ね、先日も十回目の懇談を行いました。又、十一月六日は中心部でデモ行進しました。



御津河内計画地(正面の谷)



市役所近くでの集会

### 公告縦覧・異議申し立て

- 公告縦覧期間 三十日
- 異議申し立て 二週間

建設の可否は百二十日以内にされる

### 新斎場用地費等

### 四億六千万円余

### 火葬場について考える会を結成

新斎場予定地の北区富吉では、町内会総会開催を求めて署名が規定数集まりました。しかし、町内会役員は開催の必要がないとして、開催を拒否し、市の対し、早く建設に踏み切るよう求めました。反対する人たちは、規約にのっとり臨時総会を開催し、圧倒的多数で「建設反対」を決めました。しかし、市は馬屋上学区四町内会長が賛成しているとして、産廃処分場跡地の買収費等四億六千万円を十一月議会に計上しました。いわゆる「迷惑施設」を作る場合は、住民の理解を得る努力をしっかりとこなす。大多数がやむをえないと納得することが大切です。市として、公共性、受益者近接、複数候補、住民参加などにより、地元住民への理解を深める努力が求められます。予算は凍結すべきです。



新斎場計画地

## 金川病院 リハビリテーション科増設

金川病院に十二月からリハビリテーション科が増設されました。今までは正式な診療科として登録していませんでしたが、皆さんに広く知ってもらうために看板を掲げることになりました。

医師のほか理学療法士二人、作業療法士一人、言語聴覚士一人がいます。

診察時間

毎日  
八時半～十二時  
初診は月・火曜日  
八時半～十一時半

実施時期

十二月二日から

### 河田正一

### 個人質問

十二月九日(月) 一時半

一、子どもの読書推進について



二、産廃について

三、中高層建築物の指導要綱について

四、新斎場について

## ○笹ヶ瀬高層マンション

11月22日に笹ヶ瀬町内会が主催して、事業者側と「考える会」の話し合いがありました。事業者は数回にわたり、「14階建ては下げられません」の言葉を繰り返すだけでした。住民要求に事業者が歩み寄る姿勢を感じられません。例えば、接続道路は、幅員が狭く自動車の擦れ違いに苦労する道ですが、マンションへの宅配の車やごみ収集車が道に停車しないよう進入路を広げるように求めても、市の指導で、できないと返答しています。しかし、市に

確認すると、そのような指導はしていないとのこと。また、この設計者は、地元町内会の役員ですが、かつて建築階数は7階までと話し合われて、この設計士が所有するビルも7階建てです。住民トラブルがあちこちで起っています。「岡山市中高層建築物に関する指導要綱」の改正が必要です。岡山市は、他都市に比べ近隣関係者の範囲が狭くとらえられています。少なくとも、敷地境界



住民は反対しています

から計画建物の高さの2倍程度までの範囲を関係住民として、事前の協議対象とすべきではないかと考えます。

## ○初日の朝宣伝

毎回議会初日に日本共産党岡山市議団は、全員そろって市役所前でこの議会に臨む態度を明らかにします。11月27日も早朝から訴えました。今議会の代表質問は、田中のぞみ議員が初挑戦します。今回は個人質問が20分と短いのですが、わが党議員は全員一問一答で質問します。



## ○国会へ要望



説明する穀田議員

11月27日に衆議院第一議員会館で日本共産党国会議員団に対する指定都市行財政問題懇談会が開かれました。全国の政令市の議員が各党に要望するための場です。岡山市の代表として参加しました。この日は秘密保護法が衆議院で強行採決

された翌日で、参議院に法案が送られるという国会が緊迫する中で、の会合になりました。穀田恵二国対委員長など衆院議員を中心に話し合いをしました。国保会計を維持するために国の補助増額は各市議から要望されました。また、被災地の議員は震災復興事業の充実、仮設住宅補助継続をと訴えました。私は高利の地方債を補償金免除繰り上げ償還で認めるよう求め、



さらに、学童クラブ事業と公立幼稚園整備補助の充実を求めました。

## ○中小企業振興センター視察



墨田区で作ったEV車

日本共産党岡山市議団で、墨田区の中小企業振興を視察しました。「ものづくりのまち」として、中小業者の振興が福祉に直結すると先進的な取り組みを古くから進めています。スカイツリー誘致とあわせて活性化しているの、職員が生き生き仕事に取り組む姿勢が印象的でした。



中小企業センターには先端機械が揃っている